

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和8年4月1日

所在地 山梨県甲州市勝沼町勝沼 2842

企業名 盛田甲州ワイナリー株式会社

代表者 盛田宏

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

社是である「実業心」は「誠実に事業を行い利益を得る心」を意味しており、これは、従業員、地域、環境に対しても誠実な事業を行い持続的な発展を目指すことをも含んでおり、従業員一同この理念を念頭に SDGs への貢献を目指して参ります。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和5年4月1日	
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	山梨県内のぶどう生産者との対話を通じ、生産者の承継が難航している現状を把握し、今後も山梨県産ぶどうを使用し、購入量を増やすことで生産者承継を促し、耕作放棄地の発生を予防し地域経済活性化に貢献。また日本の在来品種「甲州」の保護にも貢献。	原料の県産ぶどう使用比率 (売上構成) 2021 年度: 63.5% →2030 年度: 80%以上	指標の現状 2024 年度構成比: 66.8% (20.0%達成)	(進捗率) 20.0%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ブドウの搾りかす (年間 35 t) の飼料化、堆肥化を推進し廃棄物を削減する。	廃棄物削減率 2021 年 0% →2030 年 80%以上	指標の現状 2024 年度削減率: 82.6% (103.3%達成)	(進捗率) 103.3%

2030 年の目指す姿

事業活動による環境負荷の低減し、継続的な地域貢献が実施されている。また、社員一人ひとりが SDGs を念頭にした事業活動に取り組んでおり、持続可能な経営が確立できている。

【記載留意点】

- 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- 指標は、原則として数値目標を記載してください。
- 「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- 重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。